



さんが

第一二二一号

令和 六年

西暦 二〇二四年

春彼岸 三月号

曹洞宗 東運寺

京都市伏見区淀新町六一八一

TEL 〇七五-六三一-二二七二

FAX 六三一-五七二五

E-MAIL sanga@tounji.net

大本山總持寺（横浜）

参拝へのお誘い

元旦に起きた能登半島地震は、石川県内にある曹洞宗のお寺にも、大きな被害をもたらしました。その中のひとつに、大本山總持寺祖院（そいん）があります。

「祖院」は、いまは横浜にある大本山總持寺が、明治半ばまであったところです。大本山としては横浜に移りましたが、いまでも歴史ある道場として、修行僧を抱える大きなお寺です。

能登から横浜につながる總持寺の、ご開山（初代住職）さまは、瑩山（けいざん）禪師さまといます。

瑩山禪師さまは、永平寺での修行ののち、たくさんの優秀なお弟子さま方を育てられました。日本に曹洞宗

が根付く、基礎をお作りになったのです。鎌倉時代後期のことです。

今年はその瑩山禪師の、七百回忌の大遠忌にあたり、横浜の總持寺に全国から参拝が集まる年となります。東運寺も、京都からの団体参拝に加わります。これが、今年の「団参」となります。

九月十一日（水）から十二日（木）の一泊二日、新幹線での移動で、横浜市内のホテルに泊まる予定です。詳しくは、またあらためてご案内申し上げます。永平寺と並ぶ、横浜の大本山總持寺へ、ぜひ私たちとお参りしましょう。



總持寺の寺門は「五七の桐」です。後醍醐天皇とのご縁で、使われているようです。

春のお彼岸法要は

三月二十四日（日）午後一時よりおこなわれます。
今年からはコロナ前に戻って、一時より法話となります。護持会会計報告をはさんで、二時ころから法要です。およそ三時には終わります。みなさまのお参りを、お待ち申し上げます。

今年も「花まつり」おこないます

新装なった花御堂で、お釈迦さまのご誕生をお祝いする花まつりを、

今年も、四月六日（土）におこないます。

当日は、本堂と薬師堂の正面を開けますので、ご自由に、お参りいただけます。

午前十一時には、かんたんな法要もおこないます。お檀家さま以外でも、もちろんOK。ぜひそのお時間にお出てください。甘茶も召し上がっていただけます。



申し訳ありません

「しきび」値上がりします

お墓にお供えなされる「しきび」が、三月一日（月）より、三五〇円から四〇〇円に値上がりするところになりました。どうか悪しからずご了承ください。しきびが切れないように注意していますが、タイミング悪くお寺にないときもあります。ご不安なときは、どうぞ遠慮なくお問い合わせください。



永代供養塔の花立てが増えました

左右に四対ずつ、お花をお供えいただけるようになりました。

供養塔へお参りの方は、どうぞご利用ください。



↑ ホームページ



↑ お寺の日常

東運寺ホームページは→

京都 東運寺

検索